

## パート活動の進め方



パート活動には大きく ①パート練習 と ②パート話し合い活動 の2つがあります。

パートリーダーを中心に、自分のパートの練習を進めます。パート練習では、パートのみんなが自分のパートを正しい音程とリズムで歌えることが基本です。次に、歌詞の発音や強弱の工夫など、学級で確認したことを徹底させる場もあります。

パートのみんなの意見を集めたり、みんなのイメージを広げたりする活動です。パートリーダーが司会をして、できるだけみんなに発言を求めて、活動のねらいを達成しましょう。



### パート練習の進め方

- ①各パートとも2名のパートリーダーで練習を進めます。1名は話し合いなどにおける全体の司会や練習のときの進行や指導にあたります。もう1名はリーダーを助け、練習の最初の段階では、ピアノで自分のパートの旋律を演奏して、練習を助けます。
- ②パート練習は、授業と同じようにパートリーダーの号令で元気よく礼に始まり、礼で終わります。
- ③練習をはじめてしばらくは、パートリーダーの手拍子とピアノによる旋律の演奏により、練習を進めます。練習が進むにつれて、リーダーの手拍子は指揮に変えてもよいです。また、ピアノはできるだけ少なくして、自分たちの声だけで歌えるようにしていきましょう。
- ④パートリーダーは大きな声で、練習の目的、歌い始める場所などを指示し、合図を行うとよいです。歌い始める場所は「○ページ、○段目、□の部分から」というように指示をするとわかりやすいです。
- ⑤パートリーダーは(必要に応じて)自らも大きな響きのある声で歌い、パートの見本を示してください。
- ⑥パート練習の終わりの時刻を意識して、時間の見通しをもって取り組むと時間が有効につかえます。
- ⑦みんなの意見を生かしながら、全員が自信を持って歌えるようにしてあげることが大切です。
- ⑧その日のパート練習の目標が何であるかを常にしっかり持っておくとその日の練習でやりたいことが見えてきます。
- ⑨わからない所や自信がない所、うまくいかない所は先生に相談してください。

### パート話し合い活動の進め方

- ①パートリーダーが話し合いの司会を務めます。
- ②時間内でできるだけ全員の意見が出せるように工夫をします。
- ③いろいろなアイデアやイメージが出せるような自由なふんいきを作り、いろいろな意見に耳をかたむけ、認め合えるふんいきをつくりましょう。

